耳

ことわざ

体の 言葉の かんようく

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1の こたえ

- （1）カ（目）
- （2）オ（耳）
- （3）ウ（ロ）
- （4）ア（手）
- （5）エ（足）
- （6）イ（鼻）
- （7）キ（顔）
- （8）ク（首）

見てあげる ところ

- かんようくは、二つ 以上の 言葉が むすびついて、もとの 言葉とは ちがう 意味を 表す 言い方です。（　）の 意味と いっしょに 覚えましょう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

耳

ことわざ

かんようくの 意味

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



1の こたえ

- （1）イ（とても いそがしい）
- （2）イ（気が 合う）
- （3）ア（ほんの 少し）
- （4）ウ（むだ話を して なまける）
- （5）ウ（見こみが ないと あきらめる）
- （6）ウ（前の ことを なかった ことに する）
- （7）イ（ちょうしに 乗って いい気に なる）
- （8）ア（大した ことは ないと かるく 見る）

見てあげる ところ

- かんようくは 言葉どおりの 意味では ありません。「ねこの 手も かりたい」は、ねこの 手が ほしい のでは なく、とても いそがしい ことを 表します。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

気持ちを 表す かんようく

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

耳
ことわざ

どんな 気持ちの
場面かな



1の こたえ

- （1）イ（鼻が 高い）
- （2）イ（耳が いたい）
- （3）ア（気が 重い）
- （4）イ（むねを なで下ろす）
- （5）ウ（はらが 立つ）
- （6）イ（息を のむ）
- （7）ウ（むねが おどる）

見てあげる ところ

- 気持ちを 表す かんようくです。お子さんの 生活の 場面に 当てはめて、「こんな とき 使うね」と 話してみてください。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

耳

ことわざ

かんようくを 使おう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

文の 意味を 考えよう



1の こたえ

- （1）オ（手を 焼く）…母も 手を 焼いて いる
- （2）エ（目を 丸くする）…みんなが 目を 丸くした
- （3）キ（口を そろえる）…口を そろえて 言った
- （4）イ（足を 運ぶ）…図書館に 足を 運んで 調べた
- （5）カ（首を かしげる）…先生は 首を かしげた
- （6）ア（耳を すます）…鳥の 声に 耳を すました
- （7）ク（顔が 広い）
- （8）ウ（鼻に つく）

見てあげる ところ

- かんようくは、文に 合わせて「焼いて いる・丸くした」のように 形を かえて 使います。答えの「…」の 後が、形を かえて 入れた 文です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）